

## 3年生から一言



ゆりなさん  
(部長)

アイデアスケッチに力をいれました。人生最後の黒板アート作品かもしれないから、後悔しないよう、自分の全力を注ぎました。



れんかさん  
(副部長)

電車のサビや木の葉の色を新しく作るために、1・2年生と一緒に何度も確かめながら、たくさんの色を調合して作りました。



あらたさん  
(キャプテン)

部活の雰囲気づくりを徹底しました。クラブチームとの両立で、来れる日が限られていたから、部活に参加できる日はみんなが少しでも楽しんでできるように場を和ますことに徹しました。



### 3年生から、1・2年生へ

みんながこの作品が作れて良かったです。

次の1年生たちにも黒板アートの伝統をつなげていってほしいし、また最優秀賞に返り咲いてほしいです。

これからも楽しく、後悔のないよう作品を作ってほしいです。



### 3年生から、顧問のいながわ先生へ

黒板アートを部活動として始めてくれて、基盤をつくってくれたことで貴重な体験ができました。黒板アートの技術だけではなく、人との関り方も部活動をとおして、学ぶことができました。

たくさん私たちの作品のことを考えてくださりありがとうございました！

## 1・2年生から3年生へ



ありがとうございました！

前列：1年生 中・後列：2年生

- ・もう少し描き方を教えてもらえばよかった。
- ・下描きのときから寄り添ってくれた。いなくなるのが寂しい。
- ・黒板アートの先輩として尊敬している、もっと一緒に描きたかった。
- ・黒板アートの描き方を教えてくれて今ではたくさん描けるようになって楽しい。
- ・リラックスしながらできた。
- ・空の色が難しかったけど先輩が教えてもらって出来るようになった。